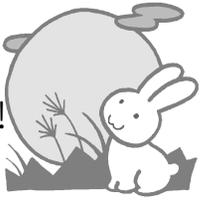


木村綜合学園カルチャー



毎月、歌や朗読などの講座を開講しています！ 身体をほぐして声を出し、心も身体も健康に！
ストレッチ・腹式呼吸・発声・発音の基礎から学べます♪

♪気持ちを声にのせて、 楽しくレッスンしましょう♪

お申込み、お問合せはこちらまで！
ご参加お待ちしております♪

開講日時は、下記までお気軽にお問い合わせください。
お申込みは、講座前日まで受け付けております。

TEL:080-4206-1024

(月曜～土曜 12時～21時)

住所：上井草1-9-17 太陽コーポ1F

Mail:kimurasogo_workshop@yahoo.co.jp

URL http://www.kimura-sogo.com/



世界のうた講座 13:30～14:45
イタリアうた講座 15:30～16:45

全1回講座 【定員】各8名
【受講料】各2,000円

開講日

9月18日(日)/25日(日)

10月16日(日)/30日(日)

♪見学歓迎♪

まずは見学のみもOK! (無料)



■フリー講座(1～3名)朗読 / うた

・好きな作品を歌いたい 朗読したい
・お友達と一緒に、1つの作品を
レッスンしたい

そんな方にオススメです！
※レッスン毎のお支払となります♪

■声楽個人レッスン

30分 / 60分 / 90分

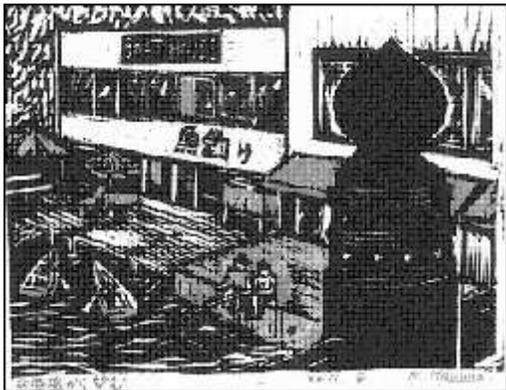
チケット制(3ヶ月間有効)

♪体験レッスン受付中♪

お気軽にお問い合わせください^^

◆版画プレゼント◆

以前、合同落語会に出展されていた
春野狐太郎さんの版画を抽選で一名様
へプレゼントさせていただきます。
応募方法はチケットと同様です。



サイズ 17cm×24cm

春野 狐太郎

サンスUNネット落語会

先着70名様ご招待!

日時 九月二十日(火)
午後一時半開場
午後二時開演
会場 東京三協信用金庫
井荻駅前支店3階
☆出演者予定☆
春風亭笑松
笑福亭和光
お申込みは井草店まで!
3390-5592

天声人語 書き写しノート



1冊に
1カ月分の
天声人語を貼り、
書き写すことが
できます。

3冊セット630円(税込)

ASA(朝日新聞販売所)にて販売

おたより情報

社会園芸学とは?

読書で社会園芸学という言葉に出会った。もう六年も前から九州大学や南九州大学に講座が置かれていたようで、自分の不勉強さに恥じている。植物と人間、園芸と人間、園芸と教育の問題について研究する学問であることを知った。人を知り、社会を知りそして植物を究めるといつことなのである。

一連の活動の中で作物を育てる喜び、収穫する喜びを多くの人に共有してもらい、豊かな社会の形成に貢献しようとするねらいである。経済的生産目的と異なり、作物や花を育てるといつ行為に適合できる園芸技術を解明することなのである。植物を育てることの喜びを感じられる園芸技術の開発を目標としようといつもので、そついつ心理学、福祉学的な面を含めており、今までの果実や野菜の生産を目的とした生産園芸と異なるものであることを知った。

工業の分野においても心を癒す考え方が生まれ、感性工学という学問がわが国から発信されている。いずれも人間の五感に訴える生き方と考えられる。少子高齢化という大きな社会の変化のなかで、心の安定をより一層求めたいのである。

九月から十月にかけてオモトの植え替えどきです。用土は朝明 あさけ(砂、軽石、日向砂)、富士砂、赤玉土など排水と保水の優れたものがよい。

◎ハナシヨブの苗を差し上げます。

来年の花は100%までは保証できません。楽しんでください。九月二十日までASA井草店へ申し込みください。水田様よりAII社会園芸学という言葉を知り、育て、収穫する喜びを目的としたものなんです。とても勉強になります。

最近、携帯電話をスマートフォンに代えたのがきっかけで朝日新聞の電子版に申し込んでみました。新聞を取っている人はダブルコートとなり、一カ月の購読料十円でパソコンやスマホでも読めるのです。新聞で連載されている小説なんかは本を持ち歩くことなく、手軽に読め、字も大きくできるので、電車やバスに乗る機会が多い私にはとても便利。井草店のブログも拝見しています。頑張ってくださいね。

アンドレ様より

AII私もダブルコースを申込みました。新聞紙やチラシも家では必要なのですが、出先でも新聞が読めるのは、便利ですね。小説は一周間のバックナンバーも読めるのでいいですよ。

今年の夏もクーラーなしで過ごしてきた。さすがにお盆休みのあとは扇風機のスイッチオン!窓辺に下げた風鈴の音色に助けられながら暑さをやりすごす。扇風機使用による電気代を気にする気持ちだが、天に届いたのが雨が降り急に涼しくなる。うれしい気持ちもあるけれど、急激な気温の変化で体調管理に気をつかうが、子ども達はすこぶる元気だ。大人は夏野菜で元気を付ける。猛暑の影響があったのは、ベランダの植物たち。数日留守にした際、カラカラに枯れたり、根腐れをして、半分くらいダメになってしまった。残念だが仕方ない。残った植物には今までのようにお世話してやらなくてはと思う。 山下様より

七〇代主婦ですが、この夏体調を崩し、買い物、炊事が辛くなり、夕食宅配を試してみました。数社の情報から三社ほど配達してもらいました。前日午後までに申し込むものが多く(各社バラバラですが)価格は一食六〇〇円、一〇〇〇円位。おかげのみもあり、カロリーや塩分等も低くおさえられ、他に病院食もあるようです。味、量とも高齢者には合うようです。せめて弁当箱から皿や小鉢に盛り温め直し、炊きたてのご飯、みそ汁を添えました。体調の悪い時は無理せず、時々利用したいと思いました。これからの高齢化社会、需要も多くなると思われますので、選択肢の広がることを願っています。主婦歴五〇年、衰えを感じたちよつと悲しい夏でした。 クロツツサン様より

AII最近宅配の業者も増え、どの会社を選んでもいいかわからない位ですね。とても便利な世の中です。無理なさらないようお大事になさってください。

連日の猛暑、皆様体調はくずされていませんか?暑さ、寒さ、雨、風、雪...どんな天候でも確実に手元に届く新聞、本当に有り難いと思っております。

私が特に好きな記事は「ニッポン人脈記」。毎回、テーマを深く掘り下げて、読み応えがあります。今、連載中の「甲子園 雨三」も涙する日が多々ある、素晴らしいテーマですね。

AII夕刊で連載されているものですね。一九八八年八月一〇日、甲子園初出場の高田高校野球部員のポスト三十一を追っている記事です。あれから二十三年、みな四〇歳を迎え、社会の中堅どころになってはいますが、それぞれが生きているために頑張っていて、素敵だと思います。